

## ■ 一般質問 平成30年6月定例会 【除排雪協力会への負担軽減について】



〔中村圭介〕



現在、町内会を中心に除排雪協力会を組織しているが、世帯数の減少、豪雪や低温の影響でその費用負担が深刻な問題となっている。状況把握や負担軽減に向けた取り組みが必要ではないか。

〔建設部長〕



除排雪協力会の中には、指摘の状況にある協力会もあるのではないかと推察しているところですが、本事業の支援のあり方についても、除排雪協力会の実情の把握に努めるとともに、その内容について検討していきたいと考えています。

除排雪協力会で負担した費用の1/3を市が助成していましたが、今年度より市の助成割合が1/2へと拡充しました！（3回目以降の排雪に適用）



### 半額助成に拡充決定しました！！

地域の皆様の声が政策となって実現へ！今後も根本問題の解決に努めて参ります。

## ■ 一般質問 平成30年9月定例会 【昨今の急激な気候変動に伴う防災体制について】

〔中村圭介〕



本市が管理する笹野配水池は土砂災害警戒区域に設置されている。危機管理として、どのような認識なのか。

〔市民環境部長〕



砂災害警戒区域にないことが一番望ましいですが、必要な施設の強度等いろいろありますので、その場所にあるとか近いというだけの判断は難しい部分もあります。

この回答に対し、危機管理に対する認識不足を指摘いたしました！



### 災害時におけるリスク分散を含めた水道の安定供給について再考を促しました！

中村圭介2期目の政策

壱 長期ビジョンを持った政策の提言      弐 衆知に基づく政策の提言      参 緊縮財政だけではなく積極財政の提言

米沢市の住民基本台帳人口 平成31年1月現在 → 82,820人 前年同月比：911人減

バックナンバーはホームページにて [米沢市 中村圭介 検索](#)

討議資料

## 視察 地域ブランドの確立を！ シティープロモーション条例とは！？

【平成30年7月 三重県（鈴鹿・松阪・伊勢・四日市）4自治体管外視察】

平成30年7月18日から3日間の日程で、産業建設常任委員会の管外視察を行いました。

トップページにも記載した委員会としての「政策提言」に向けた最後の視察となります。松阪市では「松阪牛をはじめとする畜産振興について」、鈴鹿市・伊勢市・四日市市では「シティープロモーション条例」について学びの機会をいただきました。



### 地域独自の活きた条例づくりを！

今回の視察先は米沢市よりも人口規模が大きく、かつ、鈴鹿サーキットや伊勢神宮、松阪牛といった知名度抜群の観光資源を持つ自治体ですが、本市と同様に人口や観光客の減少といった課題に直面している現状も伺いました。そんな背景から、各自治体では観光客、交流人口の増加を目的としたシティープロモーション戦略なるものを策定し、様々な事業に着手。その取り組みについて学ばせていただきました。印象的だったのは「シティープロモーション条例」。プロモーション事業を行う目的や理念、行政や市民

の役割、郷土愛の醸成、観光資源の掘り起こし等が記載された理念条例になります。目的や到達地点が明確になり、また、プロモーション事業の市民周知と意識高揚の効果が期待できます。

一方で他自治体のプロモーション条例をみると似たり寄ったりな部分も。本市で策定する場合は多くの市民を巻き込みながら、本市の気候風土、歴史文化を掘り下げた「米沢でしか活かせない」そんなオリジナル条例を創りたいものです。この事は今回の提言書にも盛り込ませていただきました。実現に向けて今後も努力して参ります！

## 議 会 第4回 中学校出前市議会

今年も市内全8中学校において4回目となる「中学校出前市議会」を開催しました。行政や市議会を身近に感じてもらい、将来における子ども達の政治参画を目的とした市議会主催の事業です。初めに市議会の仕組みを説明、後半は議会の流れを朗読劇で再現、最後は実際の投票箱で模擬投票を体験してもらいました。

その後、参加生徒から感想文をいただきましたが、その内容がとても素晴らしい！仕組を理解しないと書けないような感想が多く、この事業の必要性和重要性を改めて実感しました。来年度以降も工夫を凝らしながら継続させていきます！

